

令和4年第2回定例会一般質問

日 時 令和4年6月7日（火曜）、8日（水曜）、9日（木曜）

いずれも午前10時から

※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内 容 発言通告書（一般質問）のとおり

発言順	議員名	質問日（予定）
1	吹春 やすたか	令和4年6月7日（火曜）
2	小 林 正 樹	
3	宮 下 誠	
4	村 山 ひでき	
5	五十嵐 京 子	
6	沖 浦 あつし	
7	岸 田 正 義	
8	清 水 が く	
9	白 井 亨	令和4年6月8日（水曜）
10	古 畑 俊 男	
11	水 谷 たかこ	
12	渡 辺 ふき子	
13	斎 藤 康 夫	
14	た ゆ 久 貴	
15	水 上 洋 志	
16	森 戸 よう子	
17	坂 井 えつ子	令和4年6月9日（木曜）
18	渡 辺 大 三	
19	安 田 けいこ	
20	片 山 かおる	

一般質問の通告について

発言順

2

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 4年 5月 26日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林 正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 地方創生臨時交付金を活用した施策を早急に組まないか</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大も未だ予断を許さず、世界的な食糧危機や原油・物価高騰が続くなか、国において新たに総合緊急対策として組まれた、地方創生臨時交付金を有効に活用し生活者支援・事業者支援を行う事を求める。</p> <p>(ア) 学校給食等への負担軽減 (イ) 住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金の対象拡大や上乗せ (ウ) 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の対象拡大や上乗せ (エ) 水道料金をはじめとする公共料金の負担軽減 (オ) ココバスやタクシーなど地域公共交通への支援 (カ) 利子補給や、卸業を含めた物流維持に向けた経営支援 (キ) 独自のマイナポイント事業への補助 (商店のキャッシュレス決済サービス導入支援など)</p> <p>2. 脱炭素社会に向けたシェアサイクルの活用を検討しないか</p> <p>地球温暖化を防止のため、脱炭素化が求められる中、二酸化炭素等を発生せず、災害時にも有効な、健康増進にも繋がる、新たな交通システムとしてシェアサイクルを取り入れている自治体が増えている。</p> <p>(ア) 近隣市におけるシェアサイクルへの取組みについて (イ) (仮称) 自転車総合計画の考え方について (ウ) シェアサイクル事業との協定を結び計画策定に生かさなないか</p> <p>3. 循環型社会に向けた「マイボトル専用給水スポット」を展開しないか</p> <p>「小金井市気候非常事態宣言」を表明した本市として、「世界に誇れる環境都市」亀岡市の取組みの中から、猛暑に向けて実践可能な方策に取り組むべきと考える。</p> <p>(ア) 近隣市におけるウォーターサーバーの導入状況について (イ) 学校を含む公共施設へのウォーターサーバーの導入を決断しないか (ウ) 市内事業者から「マイボトル専用 給水スポット」を募集しないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

3

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 4年 5月 26日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1, 市民目線から「ごみ収集の改善」を提案する</p> <ul style="list-style-type: none">(1) ごみ収集車の基本ルートと地域ごとの運航時刻を目安として公開しては(2) CoCoバス同様、ごみ収集車にもロケーションシステムを導入して、位置情報を提供しないか(3) 防犯への配慮を徹底するよう求めたい(4) 5リットルより更に小さいごみ収集袋を採用しないか <p>2, 健康長寿をめざし更なる工夫を</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 進化する小金井さくら体操等について、介護予防やフレイル予防に向けた今後の取り組みは(2) 意欲のある高齢者を排除しない工夫を(3) 更なる充実へ向けて取り組まないか(4) 市内で開催されている多様な活動を紹介して、受け皿の拡大を(5) 通学路の見守りを対象に加えるなど、ボランティアポイント事業の拡充を	

一般質問の通告について

発言順

4

日曜議会用 残時間用 日曜議会時質問せず

令和4年5月27日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 村山 ひでこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>デジタル技術の活用で地域経済の振興を進めよう～その2</p> <p>(1) デジタル時代の地域経済支援のあり方</p> <ul style="list-style-type: none">① さくらポイント事業② デジタル地域通貨 <p>(2) 買い物支援について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 小金井市買物困難者支援モデル事業 (商工会) <p>(3) デジタル化を推進するために</p> <p style="text-align: center;">アナログなコミュニケーションを</p>	

一般質問の通告について

発言順

5

日曜議会用・〇残時間用・日曜議会時質問せず

令和4年5月27日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 五十嵐京子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 社会問題となっている「ひきこもり」（特に19才以上）に対する現状と課題を問う</p> <p>ア 福祉の総合相談窓口での実態は？ 相談数や相談内容の変化など イ 相談に来た方へのサポートはどのようになっているか。 ウ 相談者のための課題解決の方法について</p>	
<p>2. 図書館本館の今後について問う</p> <p>ア 令和4～8年度「基本計画」のp6「施設規模の限界」への対応は イ 「人生100年時代」をどう捉え、市民サービスに生かすのか ウ 電子図書館の利用状況と今後の展開は</p>	

一般質問の通告について

発言順

6

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和4年5月30日
(西暦2022)

(宛先)
小金井市議会議員 様

小金井市議会議員

(署名)

沖浦 あつし

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>◆今後の学区域の考え方について問う (その2)</p> <p>◆小金井市気候非常事態宣言を市とともに表明した教育委員会の地球温暖化対策について 学習環境の向上、かつ、省エネにつながる取り組みを</p>	

一般質問の通告について

発言順

8

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 4 年 5 月 30 日
(西暦 2022 年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

清水かく

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. <u>電子回覧板について</u> (1) 他市事例を踏まえ、導入への検討を開始しないか</p> <p>2. <u>自衛官募集事務、自衛官募集相談員について</u> 自衛官募集事務は自衛隊法第97条に基づく法定受託事務と定められており、国に代わり県及び市町村がすべき事務とされている。 (1) 市の広報（市HP掲載や市内での募集ポスター掲示等）の取組み (2) 募集相談員と囑託されている募集相談員の数と活動内容、募集成果 (3) 市内での自衛隊イベント (4) 市防災訓練への自衛隊参加の検討状況</p> <p>3. <u>消防団でのドローン配備について</u> 火災や地震などの災害が発生時、人が近づけない場所や目視できない場所の状況把握や現場対応の効率化を図ることを目的とする。 (1) ドローン導入の検討。総務省の消防団設備整備費補助金活用等を踏まえ</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	

一般質問の通告について

発言順

9

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和4年5月30日
(西暦2022年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井 亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 建替えや増改築にあたり、これからの学校施設のあり方について話をしよう	
・ 学校が地域コミュニティの核であるという考え方でよいか	
・ 小金井市の学校教育における理念実現、課題解決のための施設の課題は	
・ これからの学校施設・設備の在り方はどこで議論されたのか。またそのアウトプットは	
・ 渋谷区等の取組を参考に、今後の学校施設のあり方を検討する必要があるのではないか	
・ 各学校にて地域や保護者等の声を今後どのように聴くのか	
【質問意図】 3つの小学校の増改築の計画策定段階である。これまでも学校が地域コミュニティの中心であったことは間違いないが、今後、ソフトとハードの両面の整備とあわせて改めてそこを方針として明確に示す必要があるのではないか。またさらに、学校の学びの環境整備のあり方が問われている。これから建替えや増改築を進める上で、小金井市にとってこれからの学校教育環境と各地域でのニーズや情報連携等も取りながら持続的によりよい地域をつくれる学校にするための条件・仕様とは。また地域の方に関わり方とは。	
2. 市立公園を適切に管理しつつ、徹底的に使い倒すための方策とは	
・ 包括的な指定管理制度導入以外の選択肢はどこまで検討されたのか	
・ 環境楽習館をセットで指定管理委託する上で懸念とされていることは	
・ 現状公園に関わっている各種関係団体は今後の関わり方はどうなるのか	
・ 最も多い小規模公園の活用のイメージは	
【質問意図】 公園等を適切に管理しつつ、市民が利用しやすい空間になることは望ましく、これまでの公園管理の手法を変えることは推進、応援したい。しかしながら、すべての市立公園を包括指定管理委託することの課題がまだ整理しきれていないと感じられる。市民説明会をはじめ、民間事業者、これまで公園に関わってこられた方々との各種調整の状況は。他の選択肢はないのか。9月定例会で公園条例改正を提出するとスケジュールであると認識しているので、ここで必要なことを確認したい。	

一般質問の通告について

発言順

10

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和4年5月30日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 古畑俊男

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>【表題】 新型コロナウイルス禍におけるマスク着用のあり方をいま一度周知しないか。</p> <p>【質問の具体的内容】 新型コロナウイルス禍も3年目となる。依然予断は許さないが、市民の健康への影響やマスク着用が難しい方への配慮、児童・生徒の心身の発達の観点から、いま一度、状況に応じたマスク着用のあり方を、最新の厚生労働省からの通達も踏まえ、部局の考えを質したい。</p>	

一般質問の通告について

発言順

11

日曜議会用・残時間用 日曜議会時質問せず

令和 4年 5月30日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 水谷 たかこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 利用しやすい一時保育の実現にむけて</p> <ol style="list-style-type: none">1) 現状の課題整理2) 特別な支援・医療的ケアが必要な子どもの一時保育は3) 利用者の声4) 予約システム5) 近隣自治体・先進自治体の事例に学べ <p>【質問趣旨】 これまでずっと言われている「一時保育が利用しづらい」という市民の声、課題認識を共有し、他の自治体の事例を学び、小金井の保育の在り方を考えよう</p>	
<p>2 公園・環境楽習館の使い方、可能性は広がるのか</p> <ol style="list-style-type: none">1) 市民説明会での市民の反応は2) ボール遊びができる公園を増やしてほしいという声を実現するには3) 放課後の子どもの居場所を増やし、豊かな時間を過ごすための提案はできるのか <p>【質問趣旨】 指定管理者制度導入に向けた市民説明会に参加した。会場とオンラインのハイブリッド開催に挑戦した点は評価する。しかし、何ができるのか、できないのか、よくわからなかった。指定管理制度を導入するにしても、より市民にメリットが多い制度になるよう提案したい</p>	

一般質問の通告について

発言順

12

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 4年 5月 30日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 渡辺ふき子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1, ペットと生涯幸せに暮すために 動物の愛護及び管理に関する法律の改正が行われ、6月1日から販売業者に対し犬・猫へのマイクロチップ装着が義務付けられた。市民は新しく犬や猫を迎えたら居住情報などの変更届け出が義務付けられる。</p> <p>① 身近な動物の法律について市民への周知を行わないか。 ・コロナ禍でペットの購入数が増加しているとのこと。また、購入したペットを手放す人も増えている。動物福祉の観点から、ペットの飼い主へのマナー講習会や、適正飼育を進めるためのセミナーなどを実施しないか。 ・狂犬病の予防接種の状況や死亡後の届け出の状況は ・動物愛護週間等の市報に特集号を掲載しないか。</p> <p>② 市の総合防災訓練において、東京都動物愛護推進員と連携してペットの同行避難訓練を行わないか。 ・わんわんパトロールの活動状況は ・ボランティア団体で協力してペット防災の意識を啓発する取り組みを推進しないか。</p> <p>2, 障害者手帳の利用しやすさを推進すべき 使いやすく紛失しない、障害者手帳のデジタル化をしないか ・障害者手帳の現状は ・障害者割引なども使いやすく生活に役立つ情報も取得できる。 鴻巣市を参考にスマートフォン利用者に無料アプリ「ミライロID」を導入しないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

13

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 4年 5月 30日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

斎藤康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 市民が利用できるスポーツ施設（グラウンド）の拡充を</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 市有地活用<ul style="list-style-type: none">・グラウンドに転用できる市有地が有るか改めて検証する(2) 学校施設活用<ul style="list-style-type: none">(ア) 公立学校の校庭利用は可能か(イ) 市立小中学校の校庭に照明施設を設置して市民利用の拡充ができるか(3) 都有施設と敷地の活用<ul style="list-style-type: none">(ア) 小金井公園(イ) 武蔵野公園(ウ) 府中基地跡地の活用(エ) 第二調整池(4) 市外敷地活用<ul style="list-style-type: none">(ア) 多摩川河川敷の活用(イ) 既存市外施設 <p>2. 安全で安心な小金井市にするためには</p> <ul style="list-style-type: none">・各計画の関連性(1) 小金井市地域防災計画<ul style="list-style-type: none">(ア) 災害時の対処として具体的な行動は理解しているか(イ) 目黒メソッドから学ぶ具体的な行動(2) 小金井市国民保護計画<ul style="list-style-type: none">(ア) 通常兵器に対する備え(イ) 核兵器に対する備え(ウ) 生物兵器に対する備え(エ) 化学兵器に対する備え(3) 小金井市国土強靱化地域計画<ul style="list-style-type: none">(ア) 本来の災害対策は事前の備えが必要(イ) 緊急輸送道路沿道建築物の耐震化(ウ) 建築物の耐震改修促進は国土強靱計画の第一歩<ul style="list-style-type: none">1. 公共施設の耐震化の状況2. 昭和56年以降平成12年までに建設された木造住宅の問題点	

一般質問の通告について

発言順

14

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 年 5月30日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

たけふ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 小金井市コミュニティバス「CoCoバス」再編計画（案）とCoCoバス運行ガイドラインについて、値上げを中止し、運行ルートは市民の声を聞いて適切に行い運行基準を切り下げず、福祉のバスとして市民の移動手段を守るよう改善を求める	
2 インボイス制度の導入について、シルバー人材センターで働く方を始めフリーランスや個人事業主なども含め、市内事業者が新たな消費税負担や事務負担が重くのしかからないよう市としての対策を行うことを求める	

一般質問の通告について

発言順

15

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 年 5月 30日
(西暦 2022年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

引上 祥太

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 「格差と貧困」が広がる中で、生活再建型の納税対応を求める ①「格差と貧困」の現状認識と滞納者への納税対策について ②生活再建型の支援を求める ③債権管理条例の検討状況はどうなっているのか 2. 図書館の今後の施設整備について問う	以上

一般質問の通告について

発言順

17

日曜議会用・~~残時間用~~・日曜議会時質問せず

2022年5月30日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

土反 えつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>個人情報保護法改正！小金井市としてできる措置に取り組もう。</p> <p>「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」により個人情報保護法が一部改正された。地方公共団体の個人情報保護制度についても、全国的な共通ルールで、個人情報保護委員会に一元化される。現状と課題を共有したい。</p> <p>1 総務省は、「自治事務は、原則として国の関与は是正の要求まで」としているにもかかわらず、個人情報保護委員会が本年4月に発出した個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（行政機関等編）には次の記述がある。小金井市の見解を問う。</p> <p>(1) 「しなければならない」及び「してはならない」と記述している事項については、これらに従わなかった場合、法違反と判断される可能性がある。</p> <p>(2) 地方公共団体に対する規律についても、解釈運用・監視監督を委員会が一元に担う仕組みを整備。</p> <p>2 (1) 国は、既存条例について改正等の検討が必要としているが、現行条例と改正法によって対応に違いは生じるのか。ある場合、何らかの措置を検討していただきたい。</p> <p>① 個人情報の定義 ② 要配慮個人情報 ③ 情報公開条例との関係 ④ 審議会の役割</p> <p>(2) そのほか、現行条例からの後退とならぬよう、個人情報を保護するための措置として市の検討事項は。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	

一般質問の通告について

発言順

18

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 4 年 5 月 30 日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>新庁舎「議場」の市民利用を困難にしている 現設計は見直すべきだ</p> <p>現設計では、新庁舎「議場」スペースは机などが固定式で自由にレイアウトを変えられず、また夜間や土日の来庁者動線も市民利用に無配慮となっている。このため、多目的な市民利用を著しく困難にしている。</p> <p>議場スペースは、年間、市議会の利用が40日程度と見込まれる。庁舎内で一番大きなスペースがほとんど使われないのでは「もったいない」。先進自治体のように、議場スペースの市民利用を進めるべきである。</p> <p>3月16日の西岡市長発言「設計の大胆な見直しも含めて議会と協議」を踏まえ、市長と議会による協議会が5月10日に発足した。この機会を無駄にせず、多目的な市民利用に道を拓くべく、設計の見直しを行うべきである。</p> <p>(1) 議場スペースの多目的な市民利用を可能にする条件について。 (2) 現設計における課題について。 (3) 福社会館部分は夜間や土日もオープンしているのであるから、議場は福社会館部分に隣接して設置すれば、動線の問題や施設管理の問題は完全にクリアできるのではないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

19

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和4年5月30日
(西暦2022)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 安田けいこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>プラごみゼロ宣言について</p> <p>建設環境委員会で視察した亀岡市の取り組みは大変参考になった。プラごみゼロに向けた取り組みと今後の展望について伺う。</p> <p>・ 同行した担当職員の感想は</p>	
<p>新型コロナ感染防止対策について</p> <p>コロナ禍になって丸2年以上、感染防止対策が日常になった。常時マスクを着用し、消毒し、人との距離を保つことが求められる生活は、いつまで続くのか。</p> <p>(1) 公共施設等におけるマスクの着用について</p> <p>(2) 子どもたちへの影響について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 給食の「黙食」はいつまでか・ 小・中学校、幼稚園、保育所等におけるマスクの着用について・ 児童館、放課後子ども教室等におけるマスクの着用について・ 子どもの健康への影響について・ マスクを外さない子どもたちの心理について・ 熱中症を予防するために・ ノーマスク宣言について	

一般質問の通告について

発言順

20

残時間用

令和 年 5月 30日
(西暦2022)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

片山かおる

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 障がいのある人もない人も、誰もが生きやすい小金井に</p> <p>12月議会で取り上げたALS患者の故イトー・ターリさんが、重度訪問介護の時間増を受けられず、亡くなってしまった問題について、この間、遺族と介護者と市の担当者で話し合いを続けてきた。 イトー・ターリさんの事例を踏まえ、どう改善していくのか、現時点の検討状況を確認する。</p> <p>1) 「小金井市障害者総合支援法支給決定基準」の改定について</p> <p>2) 事業者との話し合い、連絡会など、その後の検討について</p>	
<p>2. 女性職員が働きやすい市役所は、女性が暮らしやすい町につながるはず</p> <p>「女性職員活躍推進プランに係る女性職員意識調査結果」が報告された。施策決定過程に関わる女性管理職を増やし、男女平等を市役所から実現していくことが、市全体の男女平等意識の醸成につながるのではないだろうか。</p> <p>1) 意識調査をもとに、市としてどのような取り組みを進めるのか。非正規職員への対応は。</p> <p>2) 女性差別撤廃条約選択議定書について市はどう考えるか。</p> <p>3) 市に関連するフェミニズムアートや女性運動などの資料をアーカイブし、積極的に次世代に伝えていかないか。</p>	